

高齢者外出インセンティブ事業の試行について

1 主旨

コロナ禍の影響による外出自粛を原因とした高齢者の閉じこもりの解消および介護予防の機会とするため、高齢者が外出するインセンティブとなるポイントラリー事業を区内3地区で試行する。

2 試行事業について

(1) 事業の目的

生涯にわたり心身ともに健康で暮らすことは全ての高齢者の願いである。高齢者が日常生活において「歩く」ことを積極的に行うことは介護予防に有効であり、社会関係の豊かさは要介護状態の進行を遅らせることに高い相関が認められている。

このため、コロナ禍を通じて外出を控えがちになり、孤立になる危険性がある高齢者が積極的に外出し歩くことを通じて人との交流、地域活動への参加等に繋がるよう、外出することがインセンティブとなるポイントラリー事業を実施することにより高齢者の健康寿命の延伸や持続可能な介護保険制度に資することを目的とする。

(2) 対象者

65歳以上の区民で試行事業を実施する3地区に住所を有する方

(3) 試行地区

松沢地区、用賀地区、祖師谷地区で実施

※ラリースポットは各地区10か所程度（うち1か所はあんしんすこやかセンター）

3地区内のどこのラリースポットを通過してもポイントが付与される

(4) 実施期間

令和5年10月2日（月）から令和6年3月29日（金）まで（約6か月間）

※参加申込みは令和5年9月1日（金）から令和6年2月29日（木）まで

(5) 事業内容

①試行事業に参加する高齢者が、専用アプリをインストールしたスマートフォン（以下「アプリ」という。）または専用のICタグ（以下「ICタグ」という。）を持って外出し、ラリーポイント用の専用送受信機を設置する協力店舗やあんしんすこやかセンター等の、ラリースポットを通過することで、事業のポイントを獲得する。

②アプリ参加者とICタグ参加者がすれ違った場合も事業のポイントを獲得する。このほか、一部の介護予防教室等に参加した試行事業参加者へのポイント付与を行う。アプリ参加者は、獲得したポイントをせたがやPayのコインに交換できる。また、ICタグで獲得したポイントは、世田谷区内共通商品券（以下「商品券」という。）と交換可能とするなど、区内経済循環にも寄与できるようにする。

③ラリースポットについては、「外出が楽しくなる場所」「高齢者に知ってもらいたい場所」「高齢者が日常的に通う場所」の3つの視点で、あんしんすこやかセンター、店舗、公共施設等から選定する。

3 参加申込方法等

- ①電子申請、郵送、実施地区のあんしんすこやかセンター及び介護予防・地域支援課の窓口、説明会、せたがやコール（ICタグ参加者のみ）にて参加申し込みを行う。参加申し込みの際は、ICタグによる参加、アプリによる参加のどちらかを選択する。
- ②ICタグの参加者には、あんしんすこやかセンターで実施しているスマートフォン講座の紹介等を通じてスマートフォンの利用促進とデジタルデバイドの解消に繋げるものとする。
- ③募集人数は、ICタグ参加者が先着300人（3地区×100人＝300人を想定）、アプリ参加者が先着600人（3地区×200人＝600人を想定）を予定

4 周知

- ①周知にあたっては、愛称名を、(仮称)めがせ元気シニア「せたがやデジタルポイントラリー」とし、ポスター・チラシ（区広報板、町会・自治会の回覧、あんしんすこやかセンター訪問等）のほか、社会福祉協議会のメールマガジンなどを活用し、試行実施を行う3地区の高齢者に周知する。
- ②実施地区のあんしんすこやかセンター等で開催するスマートフォン講座において、せたがやPayの案内を含め、チラシ配布により周知する。また、民生委員に協力を依頼するなど、訪問活動を通じて外出を控えがちな高齢者への周知を行う。
- ③区は委託事業者と連携し、令和5年9月以降に、各地区3回（計9回）程度の説明会を実施する。

5 評価等

- ①参加者のアンケートから、事業参加前、参加終了後で、外出頻度や主観的健康観、地域活動への参加等の指標に変化があったかどうかを把握することにより、試行実施の評価を行い、次年度10月からは28地区での実施を目指す。また、一部参加者の協力を得て、上記指標の追跡調査や3年ごとに実施する高齢者ニーズ調査結果を踏まえ、事業の中期的な評価も実施する。
- ②事業終了後も、参加者の外出機会が習慣化され、地域活動への参加等に繋がられるよう、参加者の了解を得て、あんしんすこやかセンター等が行うイベントや介護予防教室への参加案内、次年度の高齢者向けポイントラリーの案内等を継続的に行う。

6 その他

- ①高齢者のスマートフォン及びせたがやPay活用促進のため、アプリ参加者については、試行事業に参加時点で30ポイントを付与する。
- ②ICタグ参加者がラリースポットを通過した際、希望者には、予め登録した家族等のメールアドレスに通過したことを知らせるメールを送信する見守り機能についても検証する。
- ③ICタグやラリーポイント専用送受信機設置などの事業運営やせたがやPayのコインへの交換及び商品券購入については、民間事業者等へ委託する。

7 概算経費

27,405千円

※特定財源（東京都補助申請中） 採択の場合 27,405千円（10/10）

8 スケジュール（予定）

- ・令和5年 8月～ 事業周知開始（ポスター掲示、チラシ配布等開始）
- 9月～ 申込み開始（～2月29日）、説明会実施
- 10月～ 事業試行開始（～3月29日）
- 11月 中間評価（アンケート実施）
- ・令和6年 3月 評価（アンケート実施）
- 10月 28地区で実施
- ・令和7年 4月 28地区で実施

※参加イメージ図

